

■設置したきっかけは？

時代はエコに進んでいると感じており、太陽光発電とオール電化住宅は魅力的な商品だと思っていました。以前はアパートに住んでいたのですが、ガス代や電気代、灯油代などの生活費が毎月 3 万円ぐらいかかるうえ、さらに家賃もかかる。家を建てられるのではないかと思います、新築で家を建てる際にソーラーパネルを設置しました。

■ソーラーパネル設置は新築で

新築するならソーラーパネルを設置した方がいいと思います。既存の住宅には住宅の補強をする必要があります。新築であれば、パネルの設置場所も日陰にならない位置や南向きの位置などを考えて設置できます。既存の住宅に設置すると、配線などもあとからつけたように見えて、外観が悪くなるので、新築の方がいいと思います。

■ワールドウインドー庄内で施工した理由は？

電気と建築の両方に精通した、地元の信頼できる会社だと感じていたからです。富樫社長には、発電効率の良いパネルの向きや配線・送電ロスのないようにアドバイスをもらいました。パネルにも多くのメーカーや種類があり、シュミレーションしたらパナソニックのパネルが一番発電効率がいいというのがわかりました。ワールドウインドー庄内でそのパネルを取り扱っていたのも施工を決めた理由です。

■ソーラーパネルを設置した感想は？

約 5kW のソーラーパネルを設置した当時は、買取価格が 48 円/kWh で買取期間が 10 年間でした。12 月、1 月、2 月、3 月は雪がパネルの上に積もるので全く発電しません。5 月、6 月、7 月は多いときで 3 万円程度の売電収入があります。電気使用量については、我が家では夫婦共働きで、子供は保育園に通っているので、日中は電気を使いません。その結果、去年は年間 20 万円程度の売電収入があり、電気使用量を差し引いても年間ではプラス収支です。しかし、買取期間 10 年間でソーラーパネルの本体費用・設置費用の回収はできないと思います。

ですが、ソーラーパネルを設置したことで、エコの意識が高まったと感じています。毎日の電気使用量と発電量をモニターでチェックできるので、「今日はこのぐらい発電している！」「節電しよう！」というやる気が出てきます。LED 電球を使ったり、洗濯機は深夜電力を使うなどの、電気の使用を抑えたエコな生活を無理なく送れるようになりました。また、停電になってもコンセントに繋いで使えるパワーコンディショナーは東日本大震災の際、とても役立ちました。

■購入時はよく調べて

冬は日照時間が短く、さらに日本海側は雪がパネルの上に積もると全く発電しないので、太平洋側と比べると発電効率が悪いと思います。日本海側のソーラーパネル普及率が低いのも、そのためだと思います。インターネットには太陽光発電に関するサイトも数多くあるので、自分でいろいろと調べてみるのは大事なことだと思います。1年のデータを出して発電量のおよその目安もわかります。また、サイトには設置した人の実際の声が載っており、デメリットも知ることができます。その逆で、条件が合えば多くのメリットもあります。

そして、初期投資についても考えた方がいいと思います。何 kW のパネルを設置するのかということについては、予算のある限りできるだけ多く設置した方がいいと思います。安いという判断だけで選んではダメです。まず、工事費はキロ単位で下がります。これは補助金が出るため、その内容は全国で違います。例えば、酒田市は 1kW 当たり 3 万円の補助が出ます。しかし、鶴岡市では全く出ません。さらに国からの様々な補助金も追加されます。屋根の形によっては 5kW 以上設置できない場合もあるので、その点も考慮しなければいけないポイントです。

消費税増税が叫ばれる中、消費税が上がる前に設置を考えるのもひとつだと思います。また、ソーラーパネルの発電性能も毎年アップしているので、どのタイミングで設置するかについても考えた方がいいかもしれません。